

基盤的教育論

(単位数: 2)

担当教員:	鈴木克明/平岡齊士/石田百合子	
必修/選択	自由	教育学の視点からeラーニング実践を点検するための基礎を培う。 教員免許課程における教育原理・教育方法論・教育心理学のエッセンスと教授設計理論の基礎について短期間でカバーできる。教育学の基礎知識が不足している入学生のための補講的基礎科目。
開講年次	1前	◎
	1後	
	2前	
	2後	
前提科目	なし	
評価の方法	[課題1] リフレクションペーパーI (第2回:15点) 講義第2回課題としてアップロードする。受講前の教育に関する自説(考え方、哲学、見方、やり方など)をまとめる。つまり、現在(学習指導に関する)職務を実施する際のやり方、明示的・暗示的に寄せている期待、どうしてそのような考え方をもつに至ったか、自分自身が学習者として経験したこと、重要な教師との出会い、経験した教育課程やプログラムなどを述べる。参考文献を引用する必要はないが、上記の自説形成に強い影響を与えた書物等がある場合はそれを明記のこと。受講者同士で閲覧し、相互にコメントをつける。アップロードされたペーパーの中身と相互コメントの両方を採点の対象とする。	
	[課題2] 学習指導・評価論の理解と参加・貢献度(第3回～第6回:15点) 2ブロックの講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていないかで評価する。また、2ブロックの掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。	
	[課題3] 学習心理学理論の理解と参加・貢献度(第7回～第10回:15点)3ブロックの講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていないかで評価する。また、3ブロックの掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。	
	[課題4] 教育学理論の理解と参加・貢献度(第11回～第13回:15点)4ブロックの講義資料として指定される文章についての問いに答え、理論をしっかりと理解したことを証明する。理論をよく理解していることを表現できたか、個人の経験に直結した解釈ができていないかで評価する。また、4ブロックの掲示板の書き込みにどの程度積極的にコメントし、それが全体の議論の深まりに貢献したかを評価する。	
内容	第1回 講義概要	
	第2回 リフレクションペーパーIの提出と相互コメント	
	第3回 キャロルの時間モデルと完全習得学習	
	第4回 学習目標の分類学と適性処遇交互作用	
	第5回 ポートフォリオとルーブリック	
	第6回 教育メディア研究の知見とメディア選択	
	第7回 行動主義:代理強化とティーチングマシン	
	第8回 認知主義:先行オーガナイザとスキーマ理論	
	第9回 構成主義:正統的周辺参加と足場づくり	
	第10回 折衷主義:学習科学とデザイン実験アプローチ	
	第11回 系統主義と経験主義	
	第12回 デューイの教育哲学	
	第13回 教育のパラドックス	
	第14回 まとめ:理論で実践はどう変わるか	
	第15回 リフレクションペーパーIIの提出と相互コメント	